



Daiwa House®
大和ハウスグループ



狭小空間点検ロボット

モーグル

moogle

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="radio"/> 安全 防災 環境 コスト ICT <input checked="" type="radio"/> 品質 （該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	狭小空間点検ロボットmoogle	担当部署	ヒューマン・ケアロボット事業推進部
NETIS登録番号		担当者	山下 達也
社名等		電話番号	06-6342-1565
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機 弊社で2006年より点検労働力の軽減並びに点検・診断の見える化に、ハウスメーカーとして取り組み、実施走行を重ね研究開発し、販売の運びとなりました。</p> <p>2. 技術の内容 ボタン操作一つで高さ15cmの段差を乗り越えることができ、LED照明や点検用のCCDカメラ、走行用の広角カメラ、無線LANアクセスポイントを搭載しているため、パソコンモニターを見ながらコントローラーで遠隔操作する事で、普段見ることが出来ない場所を隅々まで見渡すことができます。</p> <p>3. 技術の効果 建物のオーナー様やリフォームをご検討されているお客様、中古住宅の購入をご検討されているお客様もコンクリート基礎のひび割れ幅、床下の状態をリアルタイムで確認して頂け、点検した箇所を写真として記録することができるロボットです。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>5. 活用実績 ハウスメーカー、工務店 リフォーム会社、白蟻業者 各種協会、団体</p>		